



マイレール甘木線とかがやくわたしたちの日常プロジェクト

大刀洗みらい研究所 研究員 田中 佳倫

●プロジェクトの概要

町民の広域的な移動を支える生活路線である西鉄甘木線の車両の空間や時間を活用し、沿線住民がパーソナリティ・出演者として登場するショートラジオ(ポッドキャスト)を制作し車内放送する。まちづくりの一環として町民や甘木線を愛する人が活躍・参画できるコンテンツ案を検討。

1. 背景

- 乗降客数の減少→三井中央高校の閉校や沿線地域の少子化も見込まれ、さらなる乗降客数減少の恐れ。
- 西鉄、沿線自治体において各施策での連携や利用促進について協議。

駅名	1993 (甘木線 ピーク時)	2019	2020	2024	2024 対 1993
大堰	639	359	299	378	△40.8%
本郷	718	363	339	384	△46.5%
合計 (甘木線 全駅)	15,380	8,669	7,207	9,173	△40.6%

2. 目的

- 「マイレール意識」の醸成
「鉄道があるまち」として町民が主体に甘木線に関わる
- 甘木線の「新たな付加価値の創出」
まちづくりの場を提供する

3. 町がこのプロジェクトを行う理由

- 西鉄甘木線の利用促進
- 自分ごととして町の課題をとらえ行動する町民が増え、対話によって進む

4. 仮説

甘木線の駅・車内が町民のやりたいことが実現できる空間になれば、新たな甘木線の価値が生まれる

5. プロジェクトの内容

概要

目的	甘木線大堰駅～本郷駅でショートラジオを放送し、パーソナリティ側として甘木線に関わる町民・団体を増やし甘木線を活性化する。
時間	1分～1分30秒
参加者	甘木線に親近感、愛着、パッションがあり「伝えたいこと」がある人がショートラジオのパーソナリティとして参加する

ターゲット

まちづくりの場として新たな価値を提供



【メイン】本郷駅・大堰駅を使う昼間人口
(平日)甘木線に乗って「久留米」に昼間お出かけする元気なシニア
(休日)電車好きのお子さんがいるファミリー

広域な移動を支える生活路線としての価値提供

朝夕の時間帯は通勤・通学利用が多い



広域な移動を支える生活路線としての価値提供



5. プロジェクトの内容

コンテンツ案※商業利用や広告利用は対象外

コンテンツ	パーソナリティ・出演者案
大刀洗弁早口言葉	大刀洗弁に精通した方
部活動アピール (中体連・演奏会への意気込み)	大刀洗中学校部活動
大刀洗クイズ・あるある	町の歴史に詳しい方
ほんわかニュース (駅までの散歩密着・社会科見学)	本郷保育園児、本郷小学生
超・ローカルニュース (面白い形の野菜を収穫)	農業者、話したいことがある人、たちあらい 広報モデル
甘木線・駅トリビア	町長、甘木線に詳しい町民
突撃インタビュー	本郷～大堰駅間にいる方

6. 今後の展開

●現在、本プロジェクトを西鉄へ提案中。技術的な課題等などを検討いただいているところ。場合によっては、別形態での実施を視野に。本来の目的を大切に柔軟に対応。

●仲間づくり
一緒にアイデアを練る、企画に協力してくださる方を募集中!